

地震爆発論学会設立記念講演

間違いだらけの地震学が国を滅ぼす

11月16日(金) 開演:午後7時 開場:午後6時30分 終演:午後9時

文京シビックホール 会議室1

東京都文京区春日1-16-21

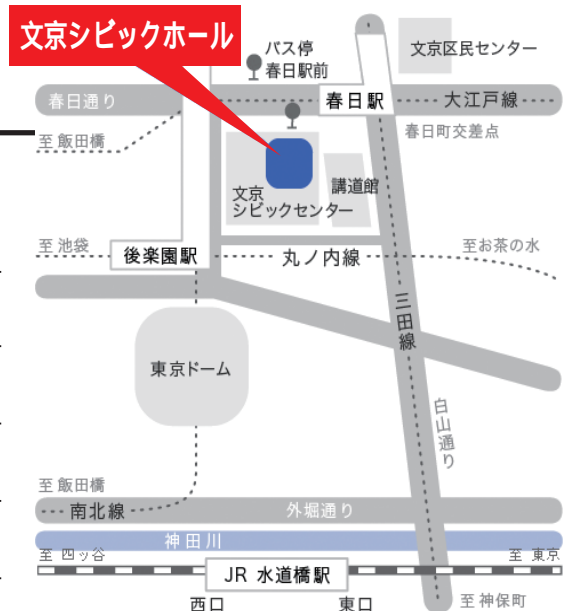
聴講料 / 無料

主催 / 地震爆発論学会
参加に際して事前の予約は必要ありません

「プレートテクトニクス論は
間違っている。」
地震発生理論の新発見。
その解説をします。



- ・地震はプレートの動きで起こるのではなく、断層が動いて起こるのでもありません。
- ・地下水が地中の高熱マグマに触れることによって発生する水素ガスの化学反応爆発によって起きるのです。
- ・活断層調査で、原子力発電所を廃炉に追い込むことは、非科学的な判断です。そのような稚拙な地震学の理論を元に、原子力発電をなくし、日本の国力を低下させ、滅びに向かわせんとすることは、一科学者として看過することはできません。
- ・また、炭酸ガスの地下封入も、地震誘発の危険性があります。



講師
石田 昭



石田 昭プロフィール
 1960 岐阜県立多治見高等学校卒業
 1966 名古屋工業大学大学院修士課程修了
 1966 京都大学防災研究所助手
 1968 京都大学工学部助手
 1974 京都大学工学部博士号授与
 1975 名古屋工業大学助教授
 1984 名古屋工業大学教授
 1988 名古屋工業大学主任教授
 2002 石田地震科学研究所設立
 2012 地震爆発論学会会長就任

お問合せ

地震爆発論学会 事務局
 担当 / 池田和雄 TEL.090-8072-2776
 info@bakuhatu.org http://bakuhatu.org